

＜看護学科＞(認定課程:養教一種免)

(1)各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前期	<p>I.人間の生命に関する構造や仕組みを理解し、人間が生きるうえでさまざまな影響を与えている環境について理解できる。</p> <p>1.人間の身体の構造、機能について理解できる。</p> <p>2.環境と人々の健康の関わりについて理解できる。</p> <p>3.医療の支援が必要な人々について理解できる。</p> <p>II.人間の成長に必要な「教育」について、その理念や変遷について理解できる。</p>
	後期	<p>I.教育および教育に携わる教師の役割や職務について理解できる。</p> <p>1)教師の役割、職務について理解できる。</p> <p>2)養護教諭の専門性、役割および学校保健室の活動など基礎となる知識を理解することができる。</p> <p>II.人間の生命に関する構造、機能について理解できる。</p> <p>III.人間の生命の営みに関連する諸問題とその対応について理解できる。</p> <p>1)感染症など人々の生活に深い関連をもつ微生物と人体機能との関連について理解できる。</p> <p>2)医療における薬物療法について理解できる。</p>
2年次	前期	<p>I.人間の生涯にわたる精神の発達や変化、および発達理論に基づく心理学的アプローチについて理解できる。</p> <p>II.人間が健康に生きるために必要な栄養や食品について理解できる。</p> <p>III.医療の支援が必要となる人々への援助方法について、基礎的な看護技術および小児領域の看護援助について理解できる。</p>
	後期	<p>I.学校教育における教育実践や授業の意義・方法について理解できる。</p>
3年次	前期	<p>1)生涯教育のあり方や学校教育との連携について理解できる。</p> <p>2)児童生徒に必要とする教育の目的や時期、教育の実際から教育のあり方を理解できる。</p> <p>3)児童・生徒に関わる深刻な問題に対し、教育相談の意義や必要性について理解できる。</p>
	後期	<p>I.看護学の各領域における隣地実習を通して、健康を害している人々への援助・支援の実際について理解できる。</p>
4年次	前期	<p>I.教育の現場における児童・生徒の健康管理、保健管理について、養護教諭や保健室の役割について理解できる。</p>
	後期	<p>I.教職に関する科目、養護に関する専門科目および養護実習を体験をもとに、教育現場において学校保健に携わる養護教諭の専門性を理解し、養護教諭としての課題を探ることができる。</p>